

第25回 白いうた青いうたフェスティバル in 鎌倉

白いうた 青いうた in Kamakura、この集いがなんと25回を迎えることになりました。

四半世紀を越えての持続、なんて素敵なことでしょうか！

参加者、スタッフの皆さまの熱意とご尽力、そして聴衆の皆さまの心よりの共感が

この持続を作ってくださったのだと確信します。素晴らしいことです。

歌集〈白いうた 青いうた〉との歩みは私たちに様々な発見と実りをもたらして

くれました。それはこれからも続いていくに違いありません。

この慶びを皆々様と分かち合い、今日の日を意義深く過ごしたいと思います。

歌い合う聴き合う、この佳き時間を存分に味わいましょう！

次なる一歩が始まります。

新実 徳英



新実 徳英 (作曲) Tokuhide Niimi

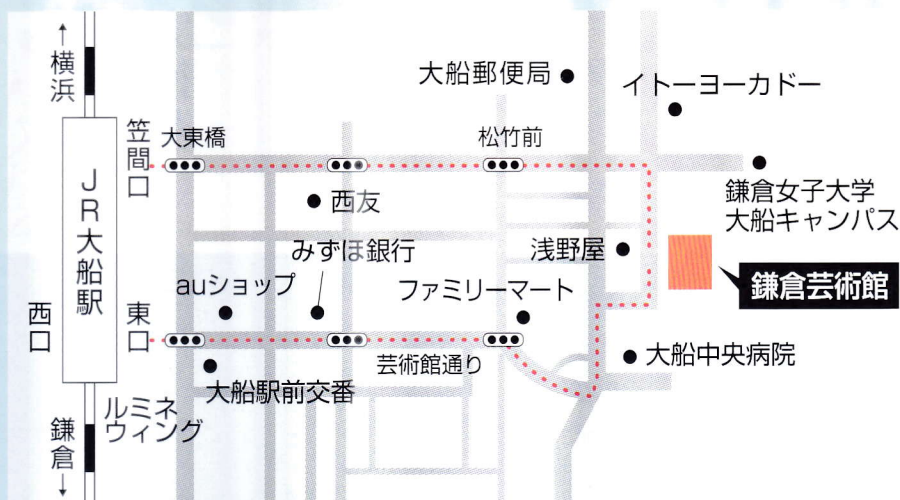
東京大学工学部卒業。東京藝術大学作曲科卒業、同大学院修了。

77年、ジュネーブ国際バレエ音楽作曲コンクールにて史上二人目のグランプリならびにジュネーブ市長賞を受賞。以後、中島健蔵音楽賞、別宮賞、佐川吉男音楽賞、尾高賞など受賞。その管弦楽作品の多くは国内外のオーケストラにより演奏され、国際的な評価を受けている。05年、オペラ《白鳥》を発表。06年、オーケストラ・アンサンブル金沢のコンポーザー・イン・レジデンスに就任(07年まで)。声楽・合唱のジャンルでも人気が高く、詩人・谷川雁との共作として広く歌われている《白いうた青いうた》、福島での震災・原発事故をめぐる詩人・和合亮一が書いた『詩の磔』による《つぶてソング》など、数々の話題作を発表し続けている。桐朋学園大学院大学教授、東京音楽大学客員教授を歴任。

白いうた 青いうた

新実徳英と谷川雁による21世紀への叙情歌

お話：新実徳英



会場：鎌倉芸術館大ホール ●JR 大船駅東口より徒歩約10分